

9 地形図から地点を選定し出穂、成熟期を予測

ねらいと成果

「兵庫県メッシュ気候データベース」は、水稻の出穂期、成熟期を予測するため、県内の各地で利用されている。しかし、従来のプログラムでは1/25,000の地形図から地点コードを選び入力する必要があった。このたび、地図をデータとして組み込み、パソコン上の地図画像から地点を選定し、出穂期・成熟期を予測できるソフトを作成した。

内 容

出穂期・成熟期が予測できる水稻品種は、「コシヒカリ」「キヌヒカリ」「どんとこい」「日本晴」「山田錦」である。

初期画面で対象とする地域の1/25,000の地図を選定すると地図ウィンドウが開く。次に、その地図の中で対象とする水田が位置する地点をクリックする

と、作付け品種名、移植時期、移植時の苗の葉数を入力するウィンドウが現れる。品種を選択し、時期、葉数を入力して「OK」をクリックすると、準備されているアメダス気象値を利用し、「移植日」の上を示された時点での出穂期、成熟期の予測日が示される(図)。

普及上の注意事項

県下全域の水稻作付け地帯で予測可能である。ただし、当該年のアメダス気象値を準備する必要がある。

利用できるパソコンはWindows95、98が稼働し、XGA(1024×768ピクセル)の表示が可能でCD-ROMが利用できる必要がある。県下の各普及センター、JAなどで利用できる。

須藤 健一(中央農技・作物部)

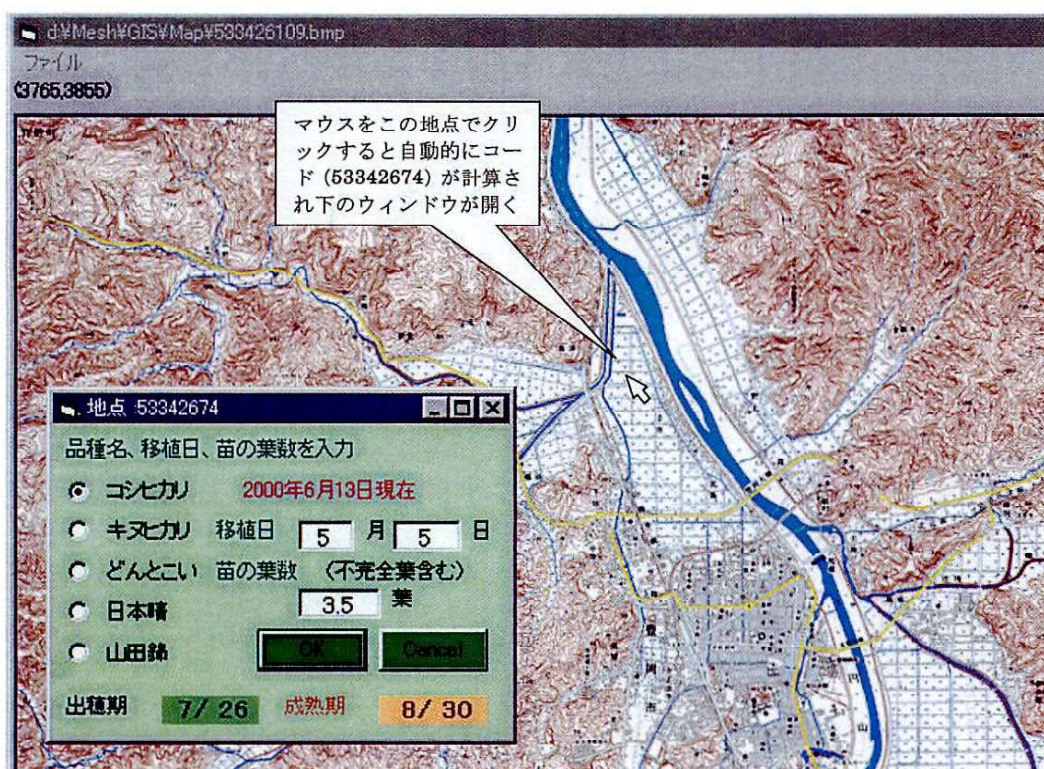


図 豊岡市一日市付近で2000年5月5日に3.5葉の「コシヒカリ」を移植したときの同年6月13日現在での出穂期・成熟期の予測例

ひょうごの農業技術 No.117

平成13年9月1日(隔月刊)

1部250円(申込先・県立中央農業技術センター)

兵庫県立中央農業技術センター(0790)47-2400

兵庫県立北部農業技術センター(0796)74-1230

兵庫県立淡路農業技術センター(0799)42-4880